

# 大人計画プロデュース 嘘は罪をもてない奴らが来るまえに

1994年9月1日〜11日 シアタートップス

## キャスト

手塚とおる

ダム一郎／ウエイターA／手塚

工事現場2号

ダム二郎／白衣の男C／ボーイ／外人

阿部サダヲ

ダム三郎／馬見塚／ウエイター／マキの兄／いい女

宮藤官九郎

ダム四郎／白衣の男B／課長／ウエイターC／死刑囚

ボディコン／金切トミオ／主任

徳井優

ダム五郎／金切ヒサマツ／町本／呼元有人／看守

ユウ／工員1

伊沢磨紀

友川シズ／金切令子／少年／古川／受付嬢／マキ

松尾スズキ

ジブ／友川教授／白衣の男A／浴衣男／工員2

村杉蟬之介

犬／ジーン・シモンズ

## スタッフ

構成・演出

舞台監督

照明

音響

衣裳

宣伝美術

写真撮影

パンフレットデザイン

書記

演出助手

制作助手

制作

松尾スズキ

パーツスタジオ

佐藤啓

(有)サウンド・キャラウェイ

鈴木真理子

江頭三絵

田中亜紀

北島由佳

滝本淳助

田澤琢美

田辺聡子

宮藤官九郎

正名僕蔵

高原昌子

長坂まき子

## あとがき

これはいわゆるエチュードで作ったってやつですね。稽古初日に一枚も本がなくて、かなりドキドキしました(笑)。しかも稽古期間が一月半もなかったのに。普通考えられないですよ。

プロデュース公演っていうのは、今やってるニッソーヒ(日本総合悲劇協会)の始まりみたいなもんですよ。よその人たちともちゃんと接触してこうっていう。よその人たちって言うっても、僕のやりやすい人たちですけど(笑)。俺らは本当に孤独にやってきましたから。演劇界とかかわりのないところで。

この時は本当に役者主体でやろうと思っただけですよ。シアター・トップスっていう狭い空間で、ちょうどいい人数で、装置も作る気なかったし、役者だけで見せていこうっていう時に、物語を先に作るよりは役者の動きを見ながらセリフとかシチュエーションを作っていく。そういうことをやっていこうと思っただけですよ。役者の動きたいことやる、役者の中から出てきたセリフは大切にしている。

だから稽古が始まる段階でみんな飲みに行ったりとか、普段やらないことをやりました。とりあえず一緒の方向を見ようよってことですね。大人計画のときはほしきないですけど。本があればそれがささえになるじゃないですか。でもささえになるものがないところで、いきなり稽古場でさあ動いて下さいって世界だから。なんとかその前に意志の疎通をはかっておかないといかんって。

でもエチュードで作ったって言うっても、口立ての要素が強かったですね。稽古場で実際にセリフを言って、そのまま役者にそれを言ってもらおう。だからつかこうへいさんがやっているようなことなんじゃないかな。実際見たことないからわかんないですけど、役者がつまった時に声を出さっていい。

これは結構笑いに聞かして上手くいってる部分が多くて、私は好きですね。これはわかりやすい。しかも楽しかったですね。みんな真面目な人だったし、俺、不真面目なやつ嫌いだから。どうせ舞台の上に立ったら一生懸命やるんだから、最初から一生懸命やればいいじゃんって思うのね。いるじゃないですか。受験とかでも勉強してないっていうやつ。勉強してるとわかってるんだから、勉強してるとって言えばいい。